

みどり認定

有機農業

農薬・化学肥料の不使用・使用低減

温室効果ガスの削減・吸収

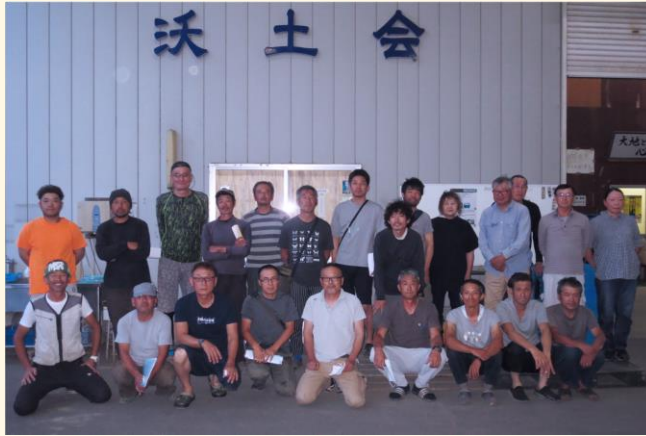
スマート農業省力化技術

食品ロス削減

国産・地場産の供給拡大

その他

有限会社 沃土会（埼玉県 深谷市）



【生産概要】 ミニトマト、ブロッコリー、こまつな、ねぎ、きゅうり等
約 6.1 ha

【経営概要】 1980年 微生物農法に取り組む 4 人で結成
1999年 有限会社沃土会設立（生産物の販売会社）
2003年 エコファーマーを集団申請で認定
2006年 第11回環境保全型農業推進コンクール
農林水産大臣賞受賞

構成人数 29 名（うち みどり認定取得 21 名）

【販売概要】 パルシステム、埼玉生活クラブ生協への契約出荷

■環境負荷低減の取組内容

- ・ 化学肥料を一切使用せず、たい肥・有機質肥料の施用により地力増進を図る。
- ・ 化学農薬の使用量を減らすため、天敵・B T 剤などの天然資材の活用や緑肥による害虫の抑制を行う。
- ・ 土壌診断結果に基づく適正施肥を徹底し、環境にやさしい農業と安定的な経営の両方を持続させていく。

■みどり認定取得のきっかけ、よかったこと等

- ・ エコファーマー認定を受けており、後継のみどり認定についても長年実践してきたことを認証として改めて評価してもらえる良い制度だと感じた。消費者に環境負荷低減の取組を認知してもらい、活動を広げ長く続けていけるよう、集団で認定を受けたいと考えた。
- ・ グループ申請に取り組んだことで、計画作成会などを通じて会の活動が活発化すると共に、環境負荷低減の方向性について改めて全体で考えることができた。また、規模拡大を考えている会員にとって、農業改良資金が活用しやすくなったこと、県補助事業で優先採択されやすくなったことがメリット。